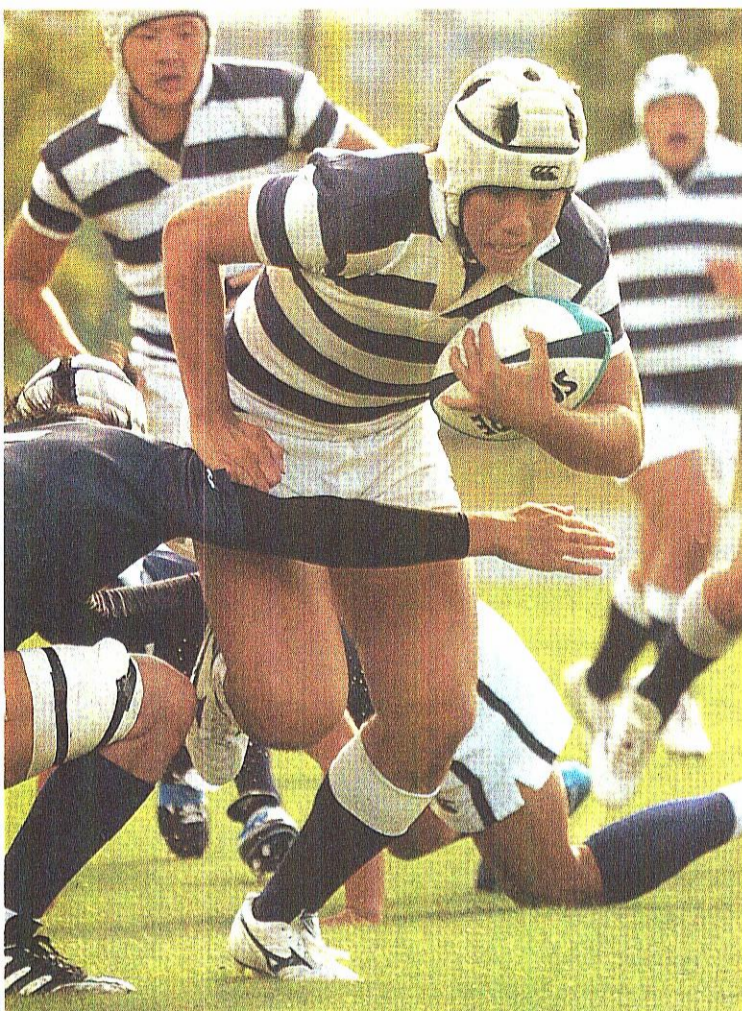


第87回全国高校ラグビー大会県予選第4日は21日、秋田市の八橋球技場で準決勝の秋田工と第2シードの秋田中央が決勝進出を決めた。秋田工はFWが接点で

力を発揮し、秋田に競り勝った。後半ロスタイムに追いつき男鹿工と引き分けた秋田中央は、抽選で決勝に駒を進めた。全国大会出場を懸けた決勝は、27日午後1時から同球技場で



【秋田工—秋田】前半6分、秋田工NO8松井が抜け出し先制トライ＝秋田市の八橋球技場

秋工 FW圧倒 中央 抽選勝ち

27日、花園懸け決戦

秋田キックで攻め切れず

秋田工はFWが接点で、秋田中央に競り勝った。後半ロスタイムに追いつき男鹿工と引き分けた秋田中央は、抽選で決勝に駒を進めた。全国大会出場を懸けた決勝は、27日午後1時から同球技場で

きのうの結果

準決勝	秋田工	秋田中央
35-17	142-125	17-18
5-5	220-14	35-10
男鹿工	220-14	35-10

ポイント

FW戦で優位に立った秋田工。ミスを重ねながらも、昨年の決勝で敗れた秋田に雪辱を果たした。強風の中の試合。秋田工は要所でBKのハンドリングミス

BKのミスFWカバー 秋田工

FW戦で優位に立った秋田工。ミスを重ねながらも、昨年の決勝で敗れた秋田に雪辱を果たした。強風の中の試合。秋田工は要所でBKのハンドリングミス

男鹿工 終了間際トライ許す

秋田中央は後半ロスタイム、相手ゴール前のラックから左に展開。FW3月で退職する内藤徳男監督は「おまえたちはよくやってくれた」と、涙そうら選手をねぎらった。



我慢重ねた末同点に 秋田

「完全な負け試合。いいところなかった。男鹿工と引き分け、抽選で決勝進出を決めた秋田中央・古吉和義監督の表情は晴れなかった。試合は相手ペースで進んだ。モールで確実に陣地を取ってくる男鹿工に手を焼いた。前半は、自陣ゴール前で相手が発射反則に救われ、辛うじてトライを許さなかった。後半も秋田中央は自

焦点

「男鹿工—秋田中央」後半ロスタイム、秋田中央FW佐藤正が左中間に同点のトライを決める。秋田市の八橋球技場

平監督。風上に立った後半。何度となくキックで陣地を稼いだ。多かった秋田工のハンドリングミスにつけ込みたかった。しかし相手FWのカバーが早かったこともあり、畳み掛ける攻めができなかった。3トライすべてを決めた

FWが持ち味を発揮し、敵陣深くへ攻め込んだ。だが秋田中央ディフェンスも粘り強く、こう着状態が続いた。後半20分、ようやく先制トライを決めると、男鹿工スタンは勝利を確信したように沸き上がった。しかし、勝利の女神は無情だった。